

様式第12号別紙2（裏面）

（提出上の注意）

住居支援対象者事業主から離職後も引き続き住居の提供を受け、本給付金の支給対象者となった方（以下「住居支援対象事業主」という。）に係る支給申請期間が重なることにより複数の住居支援対象者について申請できる場合は、極力同時に申請するようにしてください。

（記入上の注意）

- 1 本用紙は事業主の方が住居支援対象者について記載してください。
- 2 本支給申請に該当する住居支援対象者については全員分を本用紙に記載してください。
- 3 本用紙が複数枚に及ぶ場合は、用紙右上の（ / ）右側に全部で何枚あるかを、左側に何枚目なのかを記載してください。
- 4 (3)には、当該住居支援対象者が離職前に事業主から住居の提供を受けた最初の日を記載してください。
- 5 (5)には、支給申請に至る原因となった下記のイからニのいずれかに該当する日を記載してください。
 - イ 住居支援対象者の離職日の翌日から起算して6か月が経過した場合、当該経過した日。
 - ロ 申請事業主が住居支援対象者への住居の提供を中止した場合、その退去日。
 - ハ 住居支援対象者が、自己都合のために住居を離れた場合、その退去日。
 - ニ 住居支援対象者が、雇用保険の被保険者として就職した場合、その被保険者となった日の前日。